

平成 17 年 9 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社ミスミグループ本社
代 表 者 名 代表取締役社長 三枝 匡
(コード番号:9962 東証第一部)
責任者役職名 取締役執行役員
経営総務室長 高家 正行

ノートパソコンの盗難による顧客情報の紛失に関するお知らせ

このたび、ミスミグループの事業会社である株式会社ミスミ(本社:東京都江東区)の営業車の窓ガラスが壊され、顧客情報が保存されたノートパソコン1台が盗難にあう事故が発生いたしましたのでご報告いたします。

お客様をはじめ、関係者の皆様には多大なるご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたこと、深くお詫び申し上げます。

記

(1)盗難の経緯

2005年9月23日(金曜日)午前1時ごろ、大阪市北区において、路上パーキングに駐車していた営業車の窓ガラスが壊され、ノートパソコンが盗難されました。ただちに所轄の大阪府曾根崎警察署に盗難届けを提出いたしました。

(2)当該ノートパソコンに保存されていた顧客情報について

顧客情報の内容は以下のとおりです。

- ・得意先マスター (22,227社分) 西日本地域の一部のお客様データ
(情報内容:得意先コード・得意先名・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号・ご担当者名)
- ・顧客別売上データ (15,970社分)
- ・営業管理帳票

(3)再発防止策ならびに今後の対応

紛失した顧客情報に該当するお客様に対しまして、速やかに状況のご報告とお詫びを行います。

なお、現時点においては、お客様の情報が不正に使用された等の事実は確認されておりませんが、万一その事実が判明した場合には、誠意を持って対応させていただく所存でございます。

事実確認後、直ちに以下の対策を講じております。

1. 全営業担当者に対し、顧客情報等の取り扱いに関する社内ルールを徹底
2. 全社員に本件発生事実を開示し、情報管理上の注意喚起。
3. マーケティングセンター等の受注窓口にて顧客情報の不正利用防止のための対応手順を策定し関係部署へ周知徹底の上実施。

弊社といたしましては、顧客情報の保護を経営上極めて重要な事項であると認識しており、今後このような事態が発生しないよう、ノートパソコンの管理・保管体制の再チェックや、顧客情報へのアクセス権限の見直しはもとより、これを機に情報システムを含めたセキュリティ対策全般について総点検を行います。これらに基づきまして講じる顧客情報管理体制やセキュリティ対策等につきましては、具体策を策定いたしました段階でその内容をお知らせいたします。

以 上

【本件に関するお問い合わせ窓口】

株式会社ミスミグループ本社 (証券コード:9962)

経営総務室 若槻

TEL:03-3647-7037 FAX:03-3647-5802 E-mail:cc@misumi.co.jp